

令和7年度総合計画施策評価シート(令和6年度実施分)

基本姿勢1 安心して魅力ある「定住のしま」 ～分野1 安心して暮らし続けられるまちづくり～	
政策3 ところを癒す公園・緑地づくり	本文P32～33

基本方針	だれもが快適に利用できる公園・広場・緑地の整備を進め、潤いのある環境・景観の創出に努めます。
------	--

1-1-3-① 公園・広場・緑地の整備充実	担当課	福祉課・農林課・観光商工課 建設課・生涯学習課
-----------------------	-----	----------------------------

1. 基本施策(主要施策) 1次評価

これまでの取組	<p>福○児童遊園 簡易な補修・草刈り等は町職員で対応を行った。危険な遊具の撤去や修繕については、地域の実情に合わせ優先度の高いものから順次対応した。</p> <p>農○森林公園 住民のレクリエーション及び保健休養並びに青少年の自然学習の場とすることを目的として、城山森林公園の遊具修繕を行い、施設整備を図った。</p> <p>観光○観光公園 住民の憩いと安らぎの場として、また、観光客誘客に資するため、守崎公園をはじめとする観光公園の草刈り、植栽管理及び施設修繕等を実施した。</p> <p>建○一般・都市公園 平成26年度に策定した有川運動公園長寿命化計画により、公園内通路等の舗装、陸上競技場観覧席ベンチ補修等を行い、施設の整備充実を図った。</p> <p>建○運動公園 各地区運動公園(スポーツ施設)のスポーツ団体、個人への貸し出し及び維持管理を行った。</p> <p>生○運動公園 各地区運動公園(スポーツ施設)において利用者が安全に利用できるよう維持管理に努めるとともに各競技スポーツ団体等への貸出しを行った。</p>		
SDGsとの関係性	  	<p>【選定理由】</p> <p>人々の受け入れ態勢の充実と生活文化の向上に資するため観光公園を計画的に改修し、観光振興及び施設の充実を図ることで自然と調和した住みよい環境を整える。</p>	
評価(問題点とその要因)	<p>福○児童遊園 少子化等により利用頻度が少ない施設も多いため、劣化が進む遊具等については、地域との調整を図りながら整理が必要である。</p> <p>農○森林公園 巡回、点検を行い簡易な修繕については実施しているが、高額となる修繕については予算上の問題もあり整備が進んでいない。</p> <p>観光○観光公園 各施設とも老朽化が著しい中、軽微な修繕については早急に対応し、適正な維持管理に努めた。</p> <p>建○一般・都市公園 有川運動公園以外の都市公園においても、施設の老朽化に対する施設の整備を順次行っている。</p> <p>建○運動公園 有川運動公園は、高齢者や青少年が日頃からスポーツ活動の場として利用されているが、経年劣化による表土流出やフェンスの腐食が見られる。長寿命化対策により年次的に改修を実施し、現況の施設の維持に努める。</p> <p>生○運動公園 地区運動公園は、子どもから高齢者まで各種スポーツ団体等が活動の場として利用しているが、建設から年月が経過し施設の老朽化による修繕費の増加により予算確保が難しい現状である。都市公園である有川</p>		
今後の取組方針	<p>福○児童遊園 危険遊具の撤去や修繕、草刈り等を行いながら、地域の要望等に応じて必要性の判断も含め検討する。利用していない施設については、地域のニーズに合うような対応を検討する。</p> <p>農○森林公園 国、県の補助事業を活用し計画的に施設修繕を実施していく予定である。</p> <p>観光○観光公園 各施設の老朽化が著しいため、公園内施設の不良箇所を定期的に点検等で発見し、早急に修繕することで、住民及び観光客等の安全を確保するとともに、施設の長寿命化を図る。</p> <p>建○一般・都市公園 都市公園については、公園内施設不良による事故防止のため、定期的実施する日常点検での不良箇所修繕、予防保全としての補修等を実施し、施設の整備拡充を図る。</p> <p>建○運動公園 安心して使用できるスポーツ施設の維持管理のため、利用頻度や地域性を考慮しながら計画的に整備を図るほか、定期的な点検と整備に努める。</p> <p>生○運動公園 利用者が安心・安全に使用できる施設としての機能を維持するため、日常の定期点検及び修繕に努め、利用頻度や地域性を考慮しながら計画的な整備を図る。</p>		

2. 重要業績評価指標(KPI)評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

No.	指標名	指標の内容	単位	H30 基準値	実績値の推移 上段:目標値/下段:実績値					達成率
					R2	R3	R4	R5	R6	
1 ★ まち	一人あたりの公園面積 (都市公園)	都市公園法施行令に基づき 町民一人当たりの基準値	㎡	9.8	9.9	9.9	10	10	10	100.0%
					10.2	10.5	10.7	10.9	10.9	
	《成果指標の進捗状況》				担当課	建設課				R2
	・達成状況 ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 実績が目標を達成した・上回った <input type="checkbox"/> 実績が目標を下回った									A
	①取組状況、結果、分析 ※実績が目標を下回った場合はその理由を必ず含めてください。									R3
	成果目標である区域内住民当たりの都市公園面積が目標値を上回っている。									A
	・残された課題、KPI達成のため必要な取り組み									R4
	①課題									A
	特になし。									R5
	②必要な取り組み ※達成の場合はさらなる効果を生むための取り組みを記載									A
老朽化した都市公園を安心・安全に使用できるよう、策定済みの都市公園長寿命化計画に沿って、維持管理・更新に努める。									R6	
									A	

各年度の
評価

1. 基本施策(主要施策) 1次評価

<p>これまでの 取組</p>	<p>福○児童公園 地域の子も達が遊ぶ公園は、協働のまちづくりの観点から、地域が自ら草刈り等を行っていたが、高齢化等により地域での草刈りが難しくなっている。遊具の劣化等については、地域と連絡を密に行いながら、事故防止に努めた。</p> <p>農○森林公園 森林公園各施設は、トイレ清掃を含めた公園内清掃を月3回、草刈4回の業務委託等を行い、施設の安全管理と景観の保全に努めた。</p> <p>観光○観光公園 各観光公園を含む観光施設等の施設内清掃、トイレ清掃、草刈りなど住民及び観光客等の利便性向上、適正な維持管理に努めた。</p> <p>建○一般・都市公園 都市公園施設の月1回の日常点検により、劣化の状況や前回の日常点検時との違いに注目して、目視・触診等を実施した。</p> <p>生○運動公園 有川運動公園は、トイレ2ヶ所の清掃業務及び競技場内の除草業務を委託し、施設の維持管理に努めるとともに他の公園についても除草作業の実施やトイレの清掃業務委託により利用者の施設利用に対し支障が生じないよう維持管理に努めた。</p>
<p>SDGsとの 関係性</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;">    </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>【選定理由】 公園施設の点検及び清掃を充実させ、利用しやすい公園とすることで住みよい環境とする。</p> </div> </div>
<p>評価 (問題点と その要因)</p>	<p>福○児童公園 日常の点検について、福祉課職員の外勤時等にも状況確認を行っているが、広範囲であるため郷長からの報告など、地域にも頼ざるを得ない。また、今後は地域で管理することができない施設が増えてくることが予想され、現課で対応することが難しくなる。</p> <p>農○森林公園 限られた予算の中での修繕対応となっているため、高額な修繕を必要とする遊具等は使用禁止とする事例が増加してきている。</p> <p>観光○観光公園 各観光公園を含む観光施設等の老朽化が著しいため、住民の利用状況、観光客の状況を適正に把握し、解体・休止を含め検討していく必要がある。</p> <p>建○一般・都市公園 平成29年度の都市公園法改正で、都市公園の遊具等については、日常点検の他、年1回の定期点検が任意から法令化されたことにより、遊具を含めた公園施設の安全点検の更なる技術向上が必要となるため、遊具点検の講習を受講している。</p> <p>生○運動公園 スポーツ施設のグラウンドの管理について年間を通じ除草作業やグラウンド表面の転圧などを行う必要があるが複数の施設が有り全てを同じように管理することが難しい状況である。</p>
<p>今後の 取組方針</p>	<p>福○児童公園 協働のまちづくりの考えから、これまで同様、地域の協力を得ながら維持管理を行っていくが、利用実績のない施設や老朽化が進んだ遊具などは撤去等を検討する。</p> <p>農○森林公園 引き続き清掃や維持修繕に努めながら、必要に応じて施設の更新・撤去を検討していく。</p> <p>観光○観光公園 各施設の利用者が安全に施設を利用できるよう、地域及び観光客等のニーズに対応した維持管理を実施する。</p> <p>建○一般・都市公園 引き続き日常点検に加え、法令により規定された定期点検を実施し、施設を安心して利用できるよう努め、公園内清掃も実施し、快適な利用ができるよう維持管理を行う。</p> <p>生○運動公園 日頃から利用者に対して使用後の整地を求めるとともに、定期的に施設の状況確認を実施し必要に応じて補修等を実施することで安心してスポーツ活動ができる環境を維持する。</p>

2. 重要業績評価指標(KPI)評価

No.	指標名	指標の内容	単位	H30 基準値	実績値の推移 上段:目標値/下段:実績値					達成率
					R2	R3	R4	R5	R6	
1	日常点検回数(都市公園)	都市公園の日常点検回数(年間)	回	12	12	12	12	12	12	100.0%
					12	12	12	12	12	
	《成果指標の進捗状況》				担当課	建設課				R2
	・達成状況 ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 実績が目標を達成した・上回った <input type="checkbox"/> 実績が目標を下回った									A
	①取組状況、結果、分析 ※実績が目標を下回った場合はその理由を必ず含めてください。									R3
	都市公園の月1回の日常点検及び年1回の定期点検(遊具)を実施した。									A
	・残された課題、KPI達成のため必要な取り組み									R4
	①課題									A
	特になし。									R5
	②必要な取り組み ※達成の場合はさらなる効果を生むための取り組みを記載									A
引き続き遊具の月1回の日常点検及び年1回の定期点検を実施し、安全に利用できない遊具の撤去等を行う。									R6	
									A	

2次評価委員会からの評価・意見等

都市公園はもちろん、その他公園に関しても日常的な点検と維持管理に努め、適切な整備を行っており各指標とも目標を達成できた。しかしながら、施設や設備の老朽化は深刻であり、利用する住民の安全性を確保するため、公園の利用実態を把握した上で、公共施設等総合管理計画に基づき、公園等の整備・設備の更新などを引き続き検討して行く必要がある。安心して利用できる公園を維持するために自治活動や愛護・ボランティア団体と協働で美化活動の推進も継続していく必要がある。